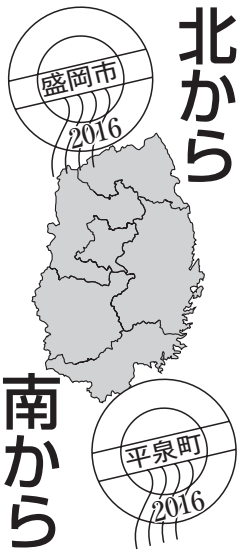
特色あるPTA

北から 南から



「宝積の心」を持って

盛岡市立本宮小学校ＰＴＡ

本宮小学校は、平民宰相「原敬」が座右の銘とした「宝積」（人に尽くして見返りを求めない）を校訓とし、長い歴史と伝統に支えられた学校です。大規模開発により、かつての農業地帯の面影はすっかり姿を変え、大型店・マンションなどが次々と建ち、人口が増え、県内でも有数の大規模校になりました。本校ＰＴＡは、地域や教職員の教育に対する熱意と心温まるご支援に支えられています。特にも、盛岡市内の小学校でも類を見ない本校独自の教育振興行事「本宮の教育を語る会」は、誇るべき事業と捉えております。今年度は「災害発生！どうする？避難所運営」というテーマで開催しました。地域、保護者、児童、教職員が八名程度のグループになり、災害が起きた際の避難所の運営をカードと図面を使って模擬体験をしました。その他、教育振興運動実践発表会も毎年たくさんの地域の方々の参加のもと、継続されております。更に、伝統芸能の大宮さんさや大宮神楽などの伝承活動、各専門部、おやじの会、図書ボランティアも積極的な活動を行っています。校歌には「本宮の道は世界に続いている」という歌詞があります。三、四十年後、社会の中心になっているのは間違いなく、今の子ども達です。二十一世紀を担い、世界にも翔く可能性のある子ども達の将来を見据え、私達ＰＴＡも「宝積の心」をもって、子ども達を育てていきたいと思います。

（会長　浅沼　盛一）

地域を学び地域とともに歩む

平泉町立平泉小学校ＰＴＡ

「八百年のいにしえに平安京の面影のさながら見えしあとしのび、文化の泉、日毎くむ我等の学校平泉」と校歌に歌われる平泉小学校は、世界遺産「毛越寺」の目の前にある児童数２９６人の学校です。

本校ＰＴＡは、四つの専門部と学年、地区ＰＴＡで組織され、各部が子どもたちの健やかな成長を願って環境整備、読書推進等の文化活動を推進しています。特にも、「地域を学び、地域を知り、地域を語れる子どもを育てよう」との平泉町教育振興運動を受けた地区ＰＴＡの「地域学習」は、地域の歴史や伝統文化を学ぶ良い機会となっています。それぞれの地区に伝わるならわしや郷土料理、史跡の由来等について、子どもと保護者、地域の方々が集い、一緒に学び、日頃気付かずにいる平泉の宝や失われつつある文化を守り伝える活動です。

また、ＰＴＡ会員一人ひとりで取り組む活動として、親子で取り組む五つの運動を掲げ、「親から示そう明るい挨拶」「家族みんなで一役運動」等を展開中です。

総合的な学習や行事には、ＰＴＡ始め多くの地域の方々が、いつもボランティアとして参加し活動を支えています。父親読み聞かせグループ「パパ♡イ～ヨ」も本校ならではです。地域の方々に見守られ支えられている平泉小学校です。

（会長　北嶺百合子）

気軽にお電話（メール）ください

すこやかダイヤル・すこやかメール　岩手県立生涯学習推進センター

・子育て相談の窓口は以下の通りです。

すこやかダイヤル
(0198-27-2134)
平日 10 時～17 時

すこやかメール相談
(kosodatem@pref,iwate.jp)
24 時間受付

・子育てに関する不安や悩みについて、電話とメールで対応しています。
・主な相談内容としては、子どものしつけや学習、進路に関すること、不登校やいじめに関すること、保護者同士の人間関係や、学校教育への不満や疑問に関することなど、幅広く相談が寄せられています。
・子育てや教育の経験豊かな専門の相談員が対応しております。

〈その他子育てに係る参考情報〉

「すこやかメールマガジン」の配信

・メール登録者に対し、毎週木曜日の午後、発達段階に応じた子育てに関する様々な情報を配信しています。
・11 月末現在で、登録者数が 727 名おります。
・登録の方法は、すこやかメール相談と同じアドレス（kosodatem@pref,iwate.jp）に、『メルマガ配信希望』と入力のうえ、送信いただければ登録完了です。